

ぜ せん だ ら 是旃陀羅問題 組学習会

私たち宗門は、『仏説観無量寿経』序分・禁母縁に説かれる「是旃陀羅」の語について、誤った受けとめのままに長い間、教化の営みをしてきました。それによって部落差別を助長する布教をし、ご門徒をはじめ社会に対して差別する根拠を生み出し、長年にわたって被差別部落の人びとに耐え難い苦しみを与えてきました。(中略)ここに宗門内のすべての人びとと共に『仏説観無量寿経』序分を正確に読み直し、真に正依の經典として受けとめ、学ぶことの必要性を痛感しています。(テキスト『御同朋を生きる』発刊にあたって抜粋)

2026年1月・3月には各々、宮下晴輝氏、鶴見晃氏をお招きし、寺院・講活性化支援室「伝道研修」が開催されますが、前記の反省のもと、改めて『仏説観無量寿経』序分を共に学び、一人でも多くの方と問題を共有する機会を広げていくため、組(そ)主催の学習会を催します。

1回のみの参加でも結構です。ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

	開催日	会場	内容
第1回	2026年 1月15日(木) 13:30-16:00	大聖寺 教務支所	【動画視聴】部落差別の現実と「是旃陀羅」問題を考える 話者：岡田英治氏(部落解放同盟広島県連合会委員長)
第2回	1月16日(金) 13:30-16:00	教務所	【動画視聴】「インドと日本の架け橋として」 話者：サンガラトナ・法天・マナケ氏
	伝道研修第3回 1月26日(月)～27日(火) 内容：旃陀羅差別と仏教—是旃陀羅問題から学ぶ— 講師：宮下晴輝氏(大谷大学名誉教授) 会場：大聖寺教務支所		
第3回	2月19日(木) 13:30-15:30	大聖寺 教務支所	【輪読会】 ・「親鸞における「われら」の意味—真宗と差別問題」 著者：鶴見 晃氏(同朋大学教授)
第4回	2月20日(金) 13:30-15:30	教務所	【輪読会】 ・『現代の聖典』(序分全体) ・『御同朋を生きる』(はじめに 抜粋) ・『観無量寿経』序分間記(禁母縁)
	伝道研修第4回 3月26日(木)～27日(金) 内容：真宗と差別問題—『観経』序分を通して— 講師：鶴見 晃氏(同朋大学教授) 会場：大聖寺教務支所		

参加費無料
どなたでも
参加ください

御同朋を生きる

真宗大谷派(東本願寺)

第1回・第3回会場：大聖寺教務支所
第1組学習会 加賀市大菅波町フ8-1

第2回・第4回会場：小松大聖寺教務所
第2組学習会 小松市小馬出町26

【参加者携行品】 念珠、筆記用具、『真宗聖典』、テキスト『御同朋を生きる』
テキスト『御同朋を生きる』は本山から寺院教会へ送付されていますので、必ずご持参ください。お持ちでない方には当日お渡しします。

主催 真宗大谷派小松大聖寺教区 第1組・第2組 教化委員会
【お問合せ】小松大聖寺教務所(担当：寺本) TEL: 0761-22-0555